Creative Enzymes®

ネイティブラビットトリオースリン酸イソメラーゼ

Cat. No. NATE-0712

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	トリオース-リン酸イソメラーゼ（TPIまたはTIM）は、トリオースリン酸異性体であるジヒドロキシアセトンリン酸とD-グリセルアルデヒド3-リン酸の可逆的な相互□換を触媒する酵素（EC 5.3.1.1）です。TPIは解糖系において重要な役割を果たし、効率的なエネルギー生産に不可欠です。TPIは、哺乳類や昆虫などの動物、さらには真菌、植物、細菌を含む、酵素を□索したほぼすべての生物に存在することがわかっています。しかし、尿素プラズマのように解糖系を行わない一部の細菌はTPIを欠いています。
用途	トリオースリン酸イソメラーゼは、クリプトスポリジウム、ジアルジア、エンテロサイトゾーンの分子特性を評価する研究に使用されました。トリオースリン酸イソメラーゼは、肝細胞癌細胞株のアポトーシスを調□する研究にも使用されました。
別名	トリオース-リン酸イソメラーゼ; ホスホトリオースイソメラーゼ; トリオースリン酸ホスホイソメラーゼ; トリオースリン酸ミュータース; D-グリセラルデヒド-3-リン酸ケトールイソメラーゼ; TPI; TIM; EC 5.3.1.1; 9023-78-3

製品情報

種	ウサギ
由来	ウサギの筋肉
形態	タイプI、硫酸アンモニウム懸濁液；3.2 M (NH4)2SO4溶液中の結晶懸濁液、pH 6.0；タイプII、凍結乾燥粉末、硫酸塩不使用、EDTAおよびホウ酸緩衝塩を含む。
***EC**番号*	EC 5.3.1.1
***CAS**登□番号*	9023-78-3
活性	タイプI、> 4,000単位/mgタンパク質；タイプII、> 3,500単位/mgタンパク質。
単位定義	1ユニットは、pH 7.6、25°Cで1分あたり1.0 µmoleのD-グリセラルデヒド3-リン酸をジヒドロキシアセトンリン酸に□換します。

保管・発送情報

保存方法	−20°C